

1 実施の経緯

長年、社会教育委員会議の主催事業として、シニア世代が子どもにパークゴルフを教えながらゲームを進めていく内容で事業を行ってきたが、令和5年度からウォークイベントを開催し、今回で3回目の実施となった。

2 事業内容

令和5年度は広陵北小学校区を対象に、箸尾地区の歴史に関する解説を聞いたり、昔遊びをしながら、さまざまなミッションをクリアしていくスタンプラリー形式で行った。

令和6年度は、2グループ【1班青組・2班赤組（1班あたり21～23人）】を編成し、百済地域の指定ポイントを回るウォークイベント（全長約4km）とした。

令和7年度は、前年度と同様に2グループ【1班青組・2班赤組（1班あたり22～23人）】を編成し、広陵西小学校区の指定ポイントを回るウォークイベント（全長約2.5km）とした

日時：令和8年3月7日（土）10:00～12:30

コースルート

広陵町立図書館【スタート・ゴール】 ➡ 株式会社サントユニット

➡ 堀本靴下仕上所 ➡ 立山会館 ➡ 菅原神社

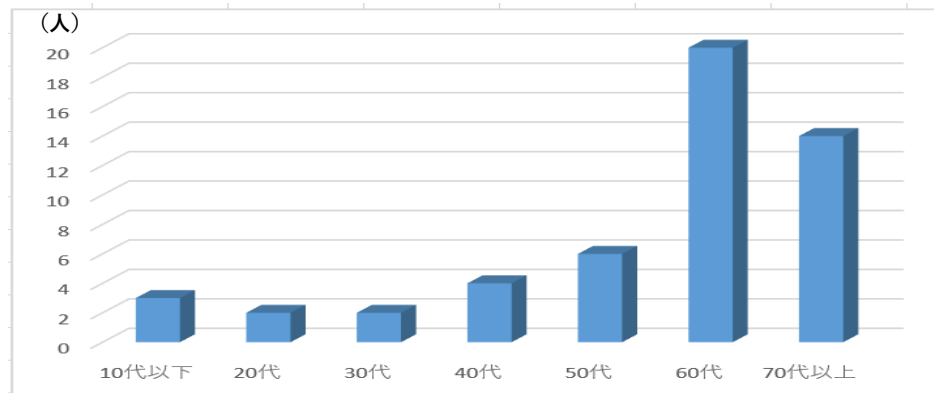
➡ 三吉石塚古墳 ➡ 広陵町立図書館【スタート・ゴール】

3 参加者

参加人数 **45人（申込者51人）**

※申込者数は関係団体からの申込を除く。

関係団体からの申込を除く町民からの申込は、30代以下が7人と若年層が少なく、60代以上が全体の7割近くを占めており、高齢者に偏った比率となっている。



4 事業の課題

- ・畿央大学での周知やLINEを活用した周知を実施したが、他の事業と比較し、若年層の申込が少ない。
- ・見学場所や道中で世代間の交流が深まる仕掛けがなく、参加者同士の交流が限定的であった。

⇒ これまでにおいても、関係団体からの申込を除くと、若年層の参加は少数であり、**事業の抜本的な見直しが必要。**